

ゴンとして2勝利点を得たりすることができます(このパワーは自分のパワーにのみ対応させることができるので、他プレイヤーの勝利判定パワーや、ラウンド終了時の勝利判定に対応させて勝利点を得ることはできません)。

「イリュージョン」自身はクリーチャーでもデーモンでもないの、「ドルイド」や「奈落の神殿」のパワーで縦向きにすることはできません。

スクロール

プロジェクション:プレイヤーは1種類のエッセンスを何個でも支払い、3:1の比率(端数切り捨て)で黄金を得ることができます(たとえば平穩を15個支払って黄金を5個得ることができます)。

力ある場所

「ドラゴンの岩棚」と「奈落の神殿」の一番下のパワーは、それらの力ある場所自身を横倒しにする必要はなく、1ラウンド中に数回使えることもあり得ます。

奈落の神殿:1つ目のパワーは、登場していて横倒しになっているすべてのデーモン(あなたと他プレイヤーのデーモン)を縦向きにします。

F.A.Q

Q:パワーのコストに、手札からアーティファクトを1枚捨てるが含まれているとき、それによって黄金1個か他のエッセンス2個を得ることもできますか？

A:いいえ。これらは捨て札アクションを行ったときにのみ得られます。

Q:パワーのコストに、別のアーティファクトを1枚横倒しにすることが含まれているとき、そのアーティファクトのパワーを発動させることもできますか？

A:いいえ。あなたは「パワーを“1つ”使う」アクションを実行しています。別のアーティファクトを横倒しにすることは、単にそのパワーのコストの支払いの一部で、他の効果はありません。

Q:ある要素にエッセンスを置くパワーを使って、横倒しになっている要素にエッセンスを置く(横倒しになっている「呪われた鍛冶場」上に「マーメイド」を使って黄金を置く、など)ことはできますか？

A:はい。

Q:カードを引いて戻すパワーを他プレイヤーのデッキに対して使うことはできますか？

A:いいえ。

Q:要素やパワーのコストのためのエッセンスは、自分のエッセンスプールから支払わなければなりませんか？

A:はい。ただし「鍊金炉」の2つ目のパワーのように別記されている場合は例外です。

Q:自分の手番中、何の効果もないパワーを(パスするのを避けるために)使うことはできますか？

A:はい。ただし、あなたはそのパワーのコストを完全に支払わなければなりません。

Q:勝利判定に対応するパワー(「黄金の彫像」か「暗黒の大聖堂」)は、アクションステップの途中で発生する判定(「珊瑚の城」によるものなど)と、ラウンド終了時に発生する判定のどちらにでも対応することができますか？

A:はい。

保管

この拡張の内容物は基本ゲームの箱に保管することができます。スクロール8枚を力ある場所の下のスロットに置き、力ある場所、マジックアイテム、さまざまなカードを対応する保管エリアに追加してください。

Crédits

デザイン/ルール
Tom Lehmann

カバー/カードイラストレーション
Julien Delval

グラフィックデザイン
Cyrille Daujean

制作
Ted A. Marrioti



Sand Castle Games
304 S. Jones Blvd #3342,
Las Vegas NV 89107 - USA

Res Arcana © 2019-2020 / Sand Castle Games Inc.



日本語版販売元
テンデイズゲームズ
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀
3-42-13 園田ビル2F
tendaysgames.shop

Tom Lehmann

Res Arcana

拡張 1

Lux et Tenebrae™

暗黒の大聖堂で、魔術師が悪魔の力を利用して呪文を強化しています。鍊金術の研究所で、予言者が破壊の巻物に呪文を刻んでいます。その一方で、邪悪な力を食い止めるために、吟遊詩人と獣使いが色鮮やかなドラゴンと黄金のライオンを探し求めています。

「レス・アルカナ®」最初の拡張、「Lux et Tenebrae™(光と闇)」へようこそ。「Lux et Tenebrae」は「レス・アルカナ」を5人でプレイできるように拡張し、新たな種類のアーティファクトであるデーモンを追加し、あるラウンドに獲得して以降のラウンドのために残しておくことができる特殊な使い捨てのパワー、スクロールを導入します。新たなメイジ、マジックアイテム、モニュメント、力ある場所、そしてアーティファクトがこのゲームをさらに拡大します。



内容物



力ある場所2枚
(両面仕様)

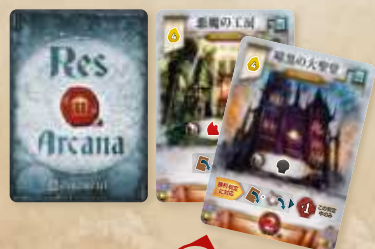
アーティファクトカード12枚



メイジカード4枚



モニュメントカード4枚



拡張シンボル



デーモン



マジックアイテム2枚



スクロール8枚



エッセンストークン25個
(5色 各5個)



準備

この拡張の内容物を基本ゲームの内容物に加えます。

今や「レス・アルカナ」は2～5人でプレイすることができ、力ある場所とモニュメントの数はプレイ人数によって変わります(下表参照)。マジックアイテムは常にすべて使います。

2-5	モニュメント	力ある場所
2	7	4
3	10	5
4	12	6
5	14	7

すべてのモニュメントカードを一緒にしてよく混ぜ、ランダムに上記の枚数を引いて初期デッキを作ります。使わないカードは表面を見ずに箱に戻します。そのあと、このデッキからカードを2枚引き、表向きで山の横に置いてディスプレイとします。

すべての力ある場所を一緒にして、テーブルの下で見ないようにしてよく混ぜ、ランダムに上記の枚数を引いて、使用する面をランダムに決めます。使わない力ある場所は箱に戻します。

スクロール8枚をテーブルの中央に置いてサブライとします。

残りの準備を通常通りに実行します。

注意:基本ゲームのルールに比べて、2人プレイゲームは厳しくなり、4人プレイゲームは緩くなります。最高のゲーム体験のため、このルールを使うことを強く推奨します。

ゲームの進行

通常通りにゲームをプレイしますが、以下のルールが追加されます。

スクロール:スクロールは、マジックアイテムの「インスクリプション」のパワーによって獲得することができます。いったん獲得したスクロールは、そのパワーを(「パワーを1つ使う」アクションによって、または「シールド」の場合は条件に対応して)使うまで保持しておくことができます。スクロールのパワーを使ったあと、そのスクロールをサブライに戻します(「インスクリプション」によって再び獲得できるようになります)。



回収:「リーヴィヴァファイ」のスクロールと「デモノロジスト」の1つ目のパワーによって、プレイヤーは自分の捨て札からカードを1枚回収して手札に加えることができます。捨て札が1枚もない場合、これらのパワーは何の効果も持ちません。

要素の詳細

メイジ

バード:複数の種別を持つアーティファクトを1枚捨て札にした場合でも、黄金を4個ではなく2個だけ得ます(示されている種別は“/”で区切られているので、1種類のみ適用することができます)。

アーティファクト

地獄の動力機関:1つ目のパワーは、生命の喪失から一部のエッセンスを(あなたのエッセンスプールから取り除くことによって)事実上“隠す”ために使うことができます。2つ目のパワーは、アクションステップ中にあなたの要素のうち1つから(たとえばこれ自身や「ネジ巻き人形」や「貯蔵庫」から)すべてのエッセンスをあなたのエッセンスプールへと移動させるために使うことができます。

憑依されたデーモンスレイヤー:1つ目のパワーを使ったとき、その対戦相手のデーモンが縦向きになっているか横向きになっているかを問わず、すべてを数えます。

曖昧な人影:1つ目のパワーを使ったとき、捨て札を混ぜ直したあとであなたのデッキにカードが1枚しかない場合、そのカードを引いて1枚も捨て札にしません。

光の小瓶:対応パワーは「光の小瓶」が横倒しになっている場合でも適用されます。

マジックアイテム

イリュージョン:このアイテムのパワーは両方とも対応パワーで、あなたのパワーのうち一つと共に使うことができます。

例:プレイヤーは「ドラゴンの巣」を獲得していますが、ドラゴンを1枚も出していません。プレイヤーは「ドラゴンの巣」を横倒しにして一番下のパワーを使い、これに「イリュージョン」を対応させて、エッセンスを2個支払ってドラゴンとして横倒しにし、「ドラゴンの巣」上に(2勝利点を得るために)黄金を2個置くことができます。

例:「妖術師の動物寓話」の勝利判定パワーを使い、「イリュージョン」を持っている場合、それに対応させて「イリュージョン」をクリーチャーとして横倒しにして1勝利点を得たり、エッセンスを2個支払ってドラ

